

にいかっぷ

新冠町農業支援員制度について

1. 新冠町の農業について

■販売農家数 219戸

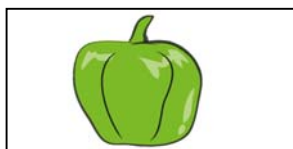
■農業就業人口 558人

■農畜産物販売額

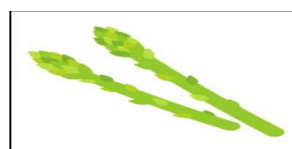
水稲 1.4 億円



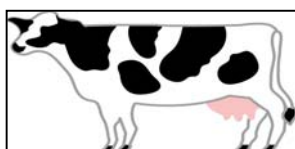
ピーマン 8.4 億円



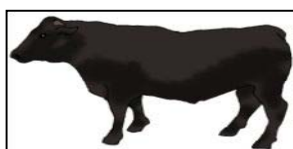
その他野菜 0.8 億円



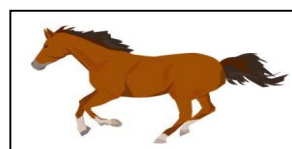
生乳 10.9 億円



肉牛 9.9 億円



軽種馬 19.4 億円



■新規就農者数 14名（H20年度～令和元年度）
※内訳 軽種馬 1名 酪農 7名 その他 6名
※このうち 農業支援員制度からの新規就農者は7名

新冠町は北海道一のピーマン産地！

新冠町は道産シェア50%以上を誇る、北海道一のピーマン生産地です。

○生産量及び販売高は年々増加中！

年度	戸数	作付面積	数量	販売金額
H29	46戸	22.6ha	2,020.5t	738,731 千円
H30	45戸	21.3ha	1,733.3t	868,549 千円
R1	47戸	22.3ha	1,985.7t	840,934 千円



○ピーマン選果場を更新し、28年度より稼働！
○全国各地の市場で取引されています！



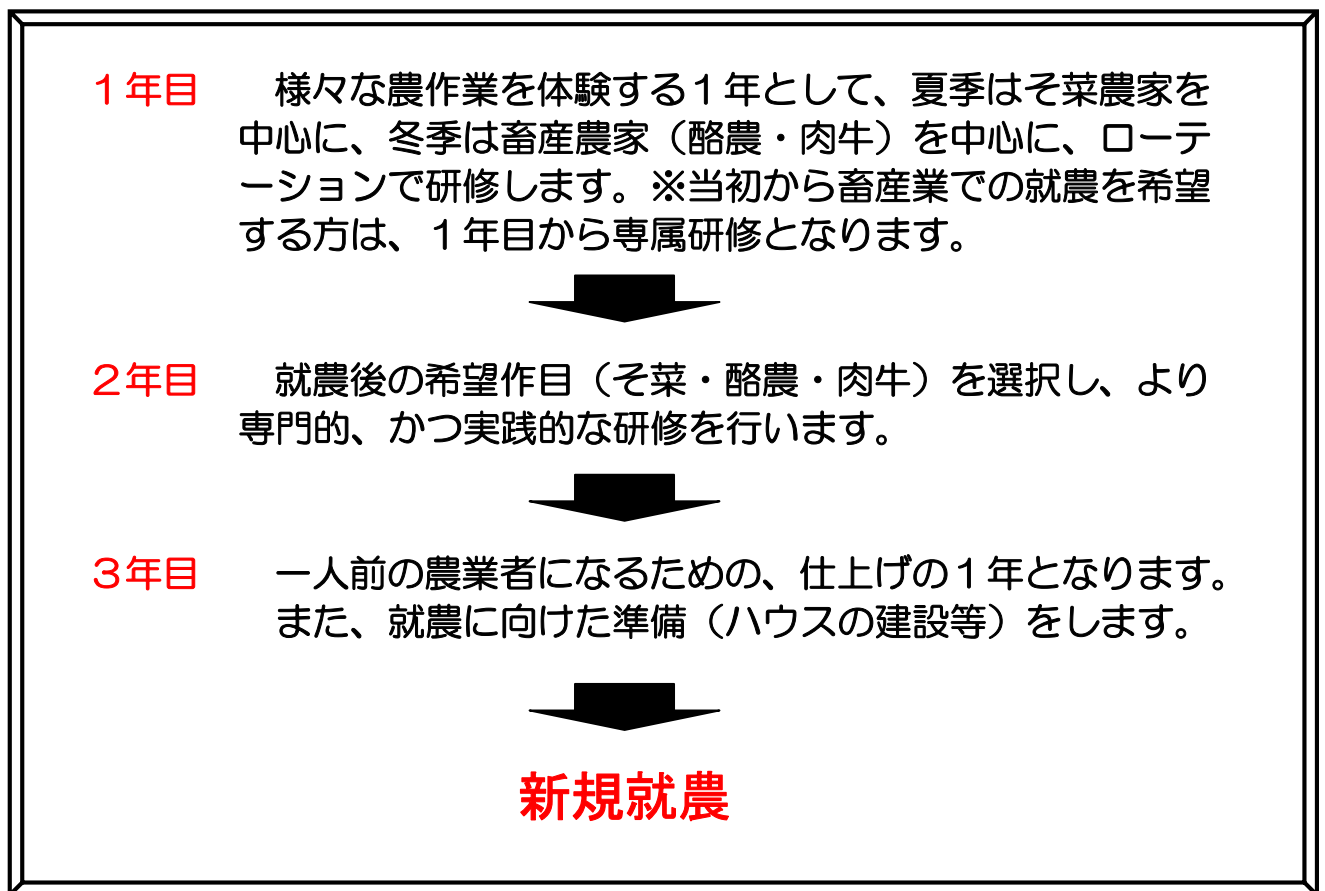
2. 農業支援員制度について

新冠町では、3年間の農業研修を経て新規就農を目指す「農業支援員制度」を実施しています。

(1) 研修内容

■研修先は「**農家**」です。研修受入先として登録している農家個々のもとで研修を行います。

■研修プログラムは次のとおりです。



➤農家で研修を行うため、既存農家と「顔見知り」になることができ、就農後もアドバイスや協力が得られます。

また、後継者のいる研修先もあるので、同年代の人脈形成にも繋がります。

➤いろんな農家の栽培技術を学び、自分に合った営農スタイルを見つけることができます。

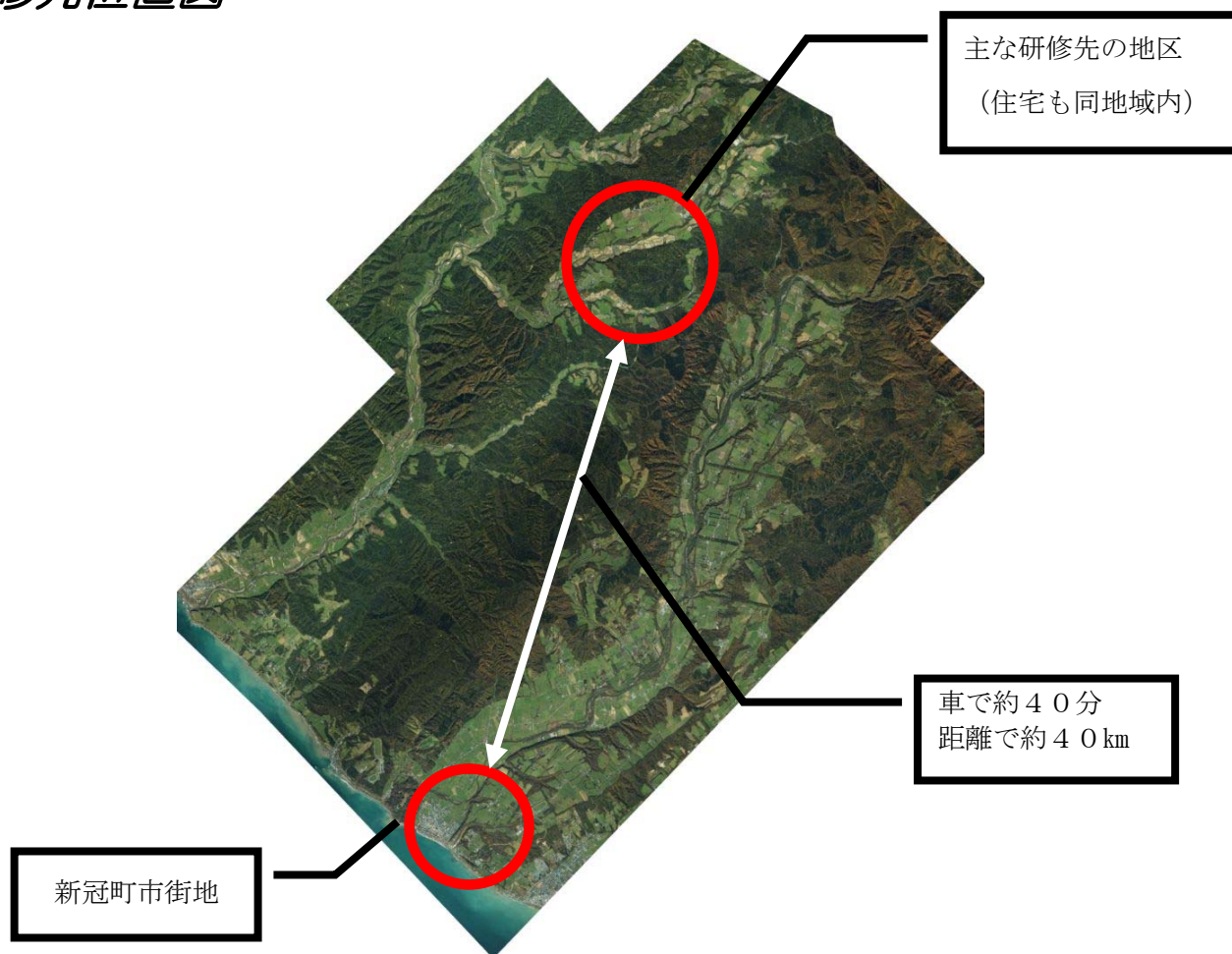
➤冬期間は座学研修・資格取得講習を用意しております。

■専属の[相談員]を配置しており、研修や就農に関する相談にも対応可能です。

～研修風景～



～研修先位置図～



(2) 研修中の支援内容

■国や町の補助事業を活用して研修を行います。

三大都市圏をはじめとする都市地域等に在住されている方
⇒国の「地域おこし協力隊」制度を活用

■研修中の待遇・福利厚生等は次のとおりです。

(円/月額)

	月額委託料	扶養者加算		住宅家賃 補助	車両経費 補助	通信費 補助
		配偶者	扶養者/人			
1 年目	200, 000	6, 500	10, 000	30, 000	30, 000	5, 000
2 年目	225, 000					
3 年目	233, 000					
福利厚生補助		夫婦の国民年金保険料及び国民健康保険税の 1 / 2 を補助				
資格取得費補助		農業大学校での研修費用や大型特殊免許等の取得費用を全額補助				
消耗品費補助		支援員活動に必要なとなる消耗品費を年間 5 0 , 0 0 0 円以内で補助				
転居費用補助		独立就農に伴う転居費用を 1 0 0 , 0 0 0 円～ 3 0 0 , 0 0 0 円を支給 ※着任時の転居費用は対象外				

※隊員は個人事業主として、農業支援員業務を受託して頂きます。(個人業務請負契約の締結)

例) 夫婦、子供2人の場合の月額支給額(研修1年目)

◆月額委託料	・ ・ ・ 200,000 円
◆配偶者加算	・ ・ ・ 6,500 円
◆扶養者加算	・ ・ ・ 20,000 円 (10,000 円 × 2 名)
◆住宅家賃補助	・ ・ ・ 30,000 円
◆車両経費補助	・ ・ ・ 30,000 円
◆通信機器利用補助	・ ・ ・ 5,000 円
合 計	・ ・ ・ 291,500 円

～研修生住宅～



3. 就農時の支援内容

(1) 就農地・住宅等について

- 離農者の住宅、農地、施設等を引き継ぐ「居抜き就農」が基本です。
- 町・農協・相談員等の関係機関が一体となって候補地を探し、立地条件や金銭面を整え、就農可能な物件を提供します。

(2) 就農時における町の補助制度について

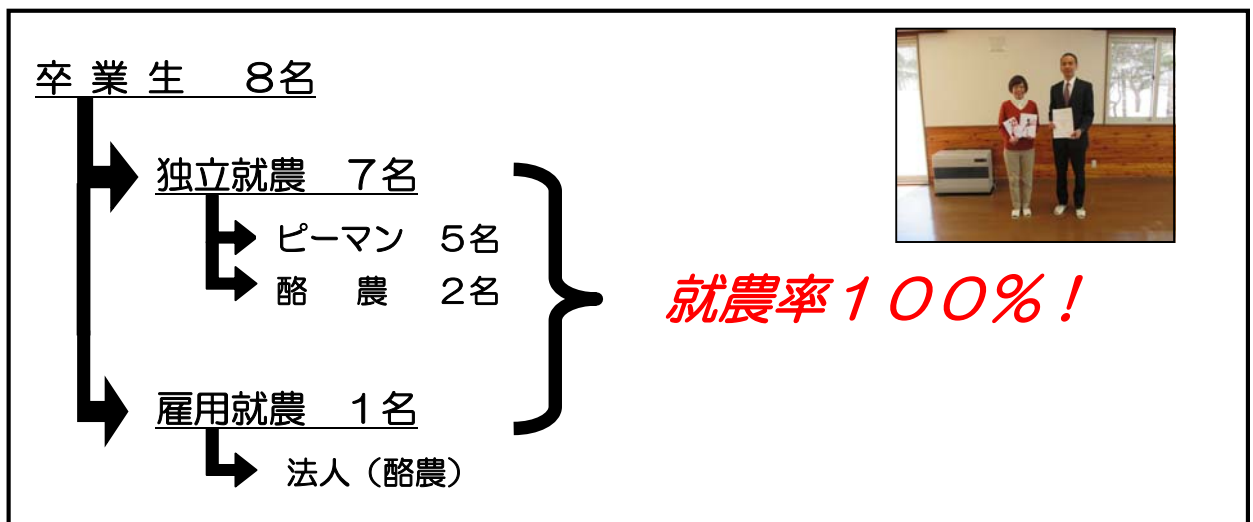
●新冠町就農施設整備費補助制度

内容	農地・農業用施設・機械・住宅の取得又はリフォーム等に要する経費の1/2を補助 ⇒ 限度額は500万円
----	--

●新冠町地域担い手育成総合支援協議会支度金

内容	就農時の支度金として100万円を贈呈
----	--------------------

(3) 就農実績



現地見学会も開催中!

実際に「新冠町」と「新冠農業」を肌で感じてもらうと、現地見学会を随時開催しています！航空賃と宿泊費の助成がありますので、ご希望の方は是非ご参加ください！

《現地見学会 参加補助》

- 航空賃の実費相当額の1/2を補助（道外参加者のみ）
- 宿泊費の実費相当額の1/2を補助

4. 新冠町の概要

町の人口・世帯数

人口は 5,417 人、世帯数は 2,743 世帯です。(R2.3 月末)

交通アクセス

札幌市内へは車で約 2 時間
新千歳空港へは車で約 1 時間 20 分



暮らしガイド

■気候

⇒年間を通して涼しく、冬は雪が少ないのが特徴です

■医療機関

⇒町内に町立診療所が 1 つ、歯科医院が 2 つあります
⇒隣町に総合病院があります

■子育て

⇒認定こども園（保育園・幼稚園）があります
⇒小学校が 2 つ、中学校が 1 つあります
⇒市街地以外の地区はスクールバスでの通学です
⇒中学生まで医療費は無料です

■ショッピング

⇒日用品は町内商店で揃います
⇒隣町にショッピングセンターがあります
(新冠市街地から車で 10 分ほど)



新冠温泉レ・コードの湯



にいかっぶ農業支援員のご紹介

北海道新冠町では、地域おこし協力隊・農業支援員として、農業研修希望者を受け入れています。

ここでは、農業支援員での研修を経て、新規就農者された方々の『生の声』をご紹介します！！

あなたも「新冠スタイル」で、新規就農を目指しませんか？

立桶 奏さん（41歳） 就農7年目
作 目：野 菜（ピーマン、アスパラ、ハウス17棟）
家 族：妻、子供 1人
前 職：衣料品の商品開発・広告企画

地域おこし協力隊員として、3年間の研修を積んだ後、平成26年3月より本格的に営農を開始。就農1年目から素晴らしい「結果」を残しており、今では立派な「新冠農業人」です。



◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？

自分で0から100までやる職業に就きたいと思っていて、農業ならそれが実現できると思ったから。

◆農業支援員として研修して、良かったこと

いろんな農家で、いろんなやり方を見て、いい所はどんどん吸収するなど、選択の幅が広がりました。

◆研修中はここが大変(T_T)

各農家への対応力！！

◆やってみて、農業の魅力とは？

朝早くから夜まで作業をしていると、一日の流れを感じることができる。

実際に就農してみて、自然を相手にすることは大変だと感じているけど、それ以上に農業は「おもしろい」！！

◆夫婦で農業をやってみて…

（夫）

お互いをもっと知ることが出来ました（笑）
責任をもって協力し合える反面、家庭の延長にはならないように、けじめをつけています。

（妻）

毎日ケンカです（笑）
でもお互いちゃんと意見は言うし、なにより家族で話をする機会が増えましたね～。

◆『にいかっぶ』ってこんなところ！！

（夫）

土地柄もいいけど、それ以上に人柄のいいところですよ。

（妻）

一言で言えないけど、みなさんキャラの濃い人ばかりです（笑）

田川 岳さん（45歳） 就農6年目

作 目：野菜（ピーマン、ほうれん草、ハウス18棟）

家 族：妻、子供 4人

前 職：会社員

農業支援員として研修を積み、平成27年3月より営農を開始しました。

ハウス作りから地域の方たちの温かい支援を頂きました。

研修の成果を存分に発揮し、家族一丸となって日々奮闘しています！！



◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？

学生時代に農家でバイトしたことがあって、それから農業に憧れを持っていたし、家族で仕事をしたいと考えていました。

◆農業支援員として研修して、良かったこと

ピーマン栽培に関して一通り勉強ができたこと。色々な地域の方と交流ができ、また地域によって栽培の違いも見られて良かった。

◆研修中はここが大変(T_T)

作業よりも生活スタイルに慣れるまでが大変でしたね。他には大変だとは特に感じませんでした。自分で「やるぞ!!」と決めた事なので。

◆やってみて、農業の魅力とは？

自分のやった事の結果が出る事が嬉しいですね。今年の最終結果が楽しみです。

◆夫婦で農業をやってみて…

（夫）

目標を持ちやすいですね。以前の仕事は自分の業績を考えるだけでしたが、今は家族単位なので。

（妻）

以前の暮らしよりも楽しいし。家族の「絆」が深まりました。24時間一緒なのでケンカも増えましたがね(笑)

◆『にいかっぷ』ってこんなところ！！

（夫）

環境が良い所です。都会から比べると最初は不便に感じましたが、今は感じなくなりましたね。

（妻）

自然が多くて、とてもものどかなところですよ。周りの人達も温かい人たちがばかりでとても良くしてくれます。

農業は、想像以上にスケールがでかい！！

- ◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？
自然と関る職業に就きたかったから。
- ◆農業支援員として研修して、良かったこと
いろんな農家を見て、肌で感じることができる。
- ◆研修中はここが大変(T.T)
ぶっちゃけ、人間関係…かな。
- ◆やってみて、農業の魅力とは？
想像以上にスケールがでかい！！
- ◆『にいかっぷ』ってこんなとこ！！
イメージどおり！
もちろん、いい意味での「田舎暮らし」！

井本 洋督さん（39歳） 就農5年目
作 目：酪 農
家 族：妻、子供 1人
前 職：山岳ガイド



家族で過ごす時間が長いのも、農業の魅力のひとつ

内藤 純哉さん（37歳） 就農5年目
作 目：野 菜（ピーマン、ハウス13棟）
家 族：妻、子供 3人
前 職：民宿従業員



- ◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？
沖縄に住んでいた頃、野菜作りをしたことがあって、本格的に自分でやってみたいと思ったから。
- ◆農業支援員として研修して、良かったこと
いろんな農家で、いろんな作り方を見て、
どんどん知識が広がっていく！
- ◆研修中はここが大変(T.T)
就農に向けたイメージトレーニング(笑)
- ◆やってみて、農業の魅力とは？
○自分の考え方でやっていけるところ(夫)
○自分の作った野菜を他の人に食べてもらえるところ(妻)
- ◆『にいかっぷ』ってこんなとこ！！
山！！(夫)
海！！(妻)

「出会い」に感謝して、もっと勉強していきます！

斉藤 隆幸さん（47歳） 就農4年目
 作 目：野菜（ピーマン、ハウス10棟）
 家 族：妻
 前 職：建築内装業



29年度就農（ピーマン）

- ◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？
 やっただけ自分に返ってくる、それが「農業」だと思ったから。
- ◆農業支援員として研修して、良かったこと
 先輩農家のみなさんをはじめ、地域の方たちとの「出会い」です。
- ◆研修中はここが大変（T.T）
 年齢的に、体力が…。
- ◆やってみて、農業の魅力とは？
 都会では感じるできない、大自然を身近に感じられること。
- ◆『にいかっぷ』ってこんなところ！！
 温かい方が多いです。

研修受入農家の皆さんと・・・

右から2番目が斉藤支援員。左側のご夫妻は農業後継者として、26年にUターンしました。後継者のUターンも増えています！

地域のなかに深く入ることができた。

- ◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？
 栽培から販売までの流れを自分で全部する、そんなところに惹かれました。あとは単純に「農業っておもしろそう」と思ったのもありますね。
- ◆農業支援員として研修して、良かったこと
 地域の人たちと出会えたことで、地域の中に深く入ることができました。
- ◆研修中はここが大変（T.T）
 夏場のハウスでの作業ですね。暑い！！
- ◆やってみて、農業の魅力とは？
 自分のやり方次第でいろんな方向に繋がていくことができる場所です。
- ◆『にいかっぷ』ってこんなところ！！
 人が温かいところです。本当に温かく迎えてくれますよ。

白戸 雄太郎さん（33歳） 就農4年目
 作 目：野菜（ピーマンほか、ハウス22棟）
 家 族：独身
 前 職：農園研修



29年度就農（ピーマン）

自分一人では夢を叶えられなかった。

小野 暢茂さん（43歳） 就農3年目
 作 目：酪農
 家 族：妻、子供3人
 前 職：運送業



30年度就農（酪農）

- ◆「農業をやろう！」そう思ったきっかけは？
 酪農ヘルパーの経験があり、少しずつ自ら営農することに関心を抱くようになりました。
- ◆農業支援員として研修して、良かったこと
 様々な作目について総合的に農業経験を積むことができ、また、沢山の地域の人たちと交流することで、地域に溶け込むことができました。
- ◆研修中はここが大変（T.T）
 不安がなかったと言えば嘘になりますが、関係機関のみなさまの支援により夢を叶えることができました。
- ◆やってみて、農業の魅力とは？
 研修と違い、自身の経営は緊張感でいっぱいです。就農がゴールではなくスタートだと実感しています。
- ◆『にいかっぷ』ってこんなところ！！
 悩んだ時、迷った時に、先輩就農者のみなさんが相談にのってくれました。そんなネットワークも魅力です。